

ENDURIS 3500 WHITE

安全データシート

1 化学品及び会社情報

化学品の名称（製品名）: ENDURIS 3500 WHITE

製造業者/輸入業者/販売業者 : モメンティブ・パフォーマンス・マテリアルズ・ジャパン合同会社
情報
東京都港区赤坂 5 丁目 2 番 20 号
赤坂パークビル

連絡先 : commercial.services@momentive.com

電話 : 03-5544-3100

F A X 番号 : 03-5544-3101

緊急電話番号 : 03-5544-3111
0276-31-4118（夜間・休日）

担当部門 : 製品安全管理本部

2 危険有害性の要約

G H S 分類:

物理的危険性	爆発物	区分外
	金属腐食性物質	分類できない
	可燃性/引火性ガス	分類対象外
	化学的に不安定なガス	分類対象外
	エアゾール	分類対象外
	支燃性又は酸化性ガス	分類対象外
	高压ガス	分類対象外
	引火性液体	区分 4
	可燃性固体	分類対象外
	自己反応性化学品	区分外
	自然発火性液体	分類できない
	自然発火性固体	分類対象外
	自己発熱性化学品	区分外
	水反応可燃性化学品	分類できない
	酸化性液体	区分外
	酸化性固体	分類対象外
	有機過酸化物	区分外
健康有害性	急性毒性 (経口)	区分外
	急性毒性 (経皮)	区分外
	急性毒性 (吸入 - ガス)	分類対象外
	急性毒性 (吸入 - 蒸気)	区分外
	急性毒性 (吸入 - 粉じん及びミスト)	区分外
	皮膚腐食性及び刺激性	分類できない

ENDURIS 3500 WHITE

	眼に対する重篤な損傷性又は眼刺激性	分類できない
	呼吸器感作性	分類できない
	皮膚感作性	分類できない
	生殖細胞変異原性	分類できない
	発がん性	区分 1A
	生殖毒性	分類できない
	特定標的臓器毒性、単回ばく露	区分外
	特定標的臓器毒性、反復ばく露	区分外
	吸引性呼吸器有害性	分類できない
環境有害性	水生環境有害性(急性)	区分外
	水生環境有害性(長期間)	区分外
	オゾン層への有害性	区分外

GHS ラベル要素

絵表示:



注意喚起語:

危険

危険有害性情報:

可燃性液体
発がんのおそれ

注意書き

安全対策:

使用前に取扱説明書を入手すること。全ての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。熱/火花/裸火/高温のもののような着火源から遠ざけること。禁煙。保護手袋/保護衣/保護眼鏡/保護面を着用すること。

応急措置:

暴露又は暴露の懸念がある場合：医師の診断/手当てを受けること。火災の場合：消火に耐アルコール性泡消火剤を使用すること。

保管:

換気の良い場所で保管すること。涼しいところに置くこと。施錠して保管すること。

廃棄:

廃棄するときは、適用法令、および製品特性に従い、適切な処理および廃棄施設に内容物/容器を廃棄すること。

GHS 分類に該当しない他の危険有害性:

静電気が蓄積した可燃性液体は機器を設地していても帯電する恐れがある。
火花は液体および蒸気に点火するおそれがある。突然発火または爆発を引き起こすおそれがある。

重要な徴候及び想定される非常事態の概要

重要な徴候: データなし

ENDURIS 3500 WHITE

非常事態の概要: データなし

3 組成及び成分情報

化学特性: シリコーン混和物

混合物

化学名	CAS番号	濃度*
酸化チタン (IV)	13463-67-7	1 - 10%
メチルトリメトキシシラン	1185-55-3	1.0 - 10%
石英 (結晶質シリカ)	14808-60-7	0.1 - 1.0%

* ガス以外の成分は重量パーセントで示す。ガスの濃度は容量パーセントで示す。

4 応急措置

吸入した場合: 空気の新鮮な場所に移す。大量に曝露した場合は、医師の手当てを受ける。

目に入った場合: 目に入った場合、直ちに多量の水で洗い流し医師の診察を受ける。

皮膚に付着した場合: 接触した部分を石鹸と水で洗うこと。皮膚刺激が生じた場合: 医師の診断/医療措置を受けること。

飲み込んだ場合: 無理に吐かせないこと。水を少量飲ませる。医療措置を受ける。

ほとんどの症状/影響の重要な急性および遅延

症状: データなし

危険: データなし

5 火災時の措置

消火剤: 散水

使ってはならない消火剤: 消火に水噴射をしない。これは火災を拡散することになる。

火災時の特有の危険有害性: 火災の場合、一酸化炭素や二酸化炭素が生成する。燃焼生成物へ急性暴露した場合、気道への刺激を生じる可能性がある。空気中において 150°C 以上加熱すると、酸化分解が進み、少量のホルムアルデヒドが発生する。

特有の消火方法: 火災の残留物や汚染した消火用水は、関係法規に従って処理する。通常の消火手順を用いる。影響を受けた他の物質の有害性を考慮する。

ENDURIS 3500 WHITE

消火を行う者の保護: 火災の際は自給式呼吸器および全身保護衣を着用しなければならない。

6 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具および緊急時措置: 本製品は使用中および硬化中にメタノールを放出する。眼、皮膚、衣服への接触を避ける。換気のよい場所でのみ取り扱う。蒸気およびスプレーミストの吸入を避ける。容器は閉じたままにする。子供の手の届かないところに置くこと。

環境に対する注意事項: データなし

封じ込め及び浄化の方法及び機材: 着火源を除去する。化学品用吸着剤で吸い取るか、乾燥砂を使用すること。

二次災害の防止策: データなし

7 取扱い及び保管上の注意

取扱い

技術的対策（局所排気、全体換気等）: データなし

安全取扱注意事項: 眼、皮膚、衣服への接触を避ける。蒸気の吸入を避ける。保護具については SDS 第 8 項を参照。換気のよい場所でのみ取り扱う。

接触回避: データなし

適切な衛生対策: データなし

保管

安全な保管条件: 密閉し、屋内冷暗所に保管する。

安全な容器包装材料: データなし

8 暴露防止及び保護措置

管理パラメータ

許容濃度:

化学名	基準	暴露限界値:	規制法規等
酸化チタン（IV）- 吸入性粉じん	TWA	1 mg/m ³	日本 JSOH 許容濃度（OEL）(05 2014)
酸化チタン（IV）- 総粉じん	TWA	4 mg/m ³	日本 JSOH 許容濃度（OEL）(05 2014)
酸化チタン（IV）	TWA	0.3 mg/m ³	日本 JSOH 許容濃度（OEL）(05 2014)

ENDURIS 3500 WHITE

化学名	基準	暴露限界値:	規制法規等
石英(結晶質シリカ) - 吸入性粉じん	CEILING	0.03 mg/m ³	日本 JSOH 許容濃度 (OEL) (05 2014)

保護具 (PPE)

呼吸用保護具:	適切な呼吸用保護具を着用する。
眼の保護具:	側面シールド安全メガネ
手の保護具:	耐化学性手袋
皮膚及び身体の保護具:	データなし

9 物理的及び化学的性質

外観

物質の状態:	液体
形状:	液体
色:	各種の
臭い:	アルコール
臭いの閾値:	データなし
pH:	データなし
融点・凝固点:	データなし
沸点、初留点と沸騰範囲:	データなし
引火点:	70 °C
蒸発速度:	データなし
燃焼性 (固体、気体):	データなし
燃焼又は爆発限界の上限/下限	
燃焼限界－上限 (%):	データなし
燃焼限界－下限 (%):	データなし
爆発限界－上限 (%):	データなし
爆発限界－下限 (%):	データなし
蒸気圧:	データなし
密度:	データなし
蒸気密度:	データなし
比重:	1.3
溶解度	
溶解度 (水):	データなし
溶解度 (その他):	データなし
n-オクタノール／水分配係数 log Pow:	データなし

ENDURIS 3500 WHITE

自然発火温度:	データなし
分解温度:	データなし
SADT:	データなし
粘度:	データなし
動粘度:	データなし

10 安定性及び反応性

反応性:	指示したとおりに使用すれば、危険有害な反応は起こらない。
化学的安定性:	通常状態で安定。
危険有害反応可能性:	危険な重合は起こらない。
避けるべき条件:	熱源から離して保管する。着火源から離して保管する—禁煙。
混触危険物質:	酸化剤。水。
危険有害な分解生成物:	炭素酸化物 ケイ素酸化物 空気中において 150°C以上加熱すると、酸化分解が進み、少量のホルムアルデヒドが発生する。

11 有害性情報

毒物学的作用に関する情報

急性毒性（可能性のある全ての暴露経路をリストアップする）

経口

製品: 利用可能なデータに基づき、急性毒性に対する分類はできない。

経皮

製品: 利用可能なデータに基づき、急性毒性に対する分類はできない。

吸入した場合:

製品: 利用可能なデータに基づき、急性毒性に対する分類はできない。

反復投与毒性

製品: データなし

皮膚腐食性及び刺激性

製品: データなし

眼に対する重篤な損傷性又は眼刺激性

製品: データなし

呼吸器感作性又は皮膚感作性

製品: データなし

ENDURIS 3500 WHITE

発がん性

製品: データなし

日本産業衛生学会：発がん物質：

石英（結晶質シリカ） 総合評価： 1. ヒトに対して発がん性がある。

日本。ISHL 指定発がん物質：

発癌性成分は確認されていません。

ヒトに対して発がんリスク評価に関する IARC モノグラフ：

石英（結晶質シリカ） 総合評価： 1. ヒトに対して発がん性がある。

ACGIH 発がん性物質リスト：

米国。発がん性に関する国家毒性プログラム（NTP）レポート：

生殖細胞変異原性

試験管内の（in vitro）

製品: データなし

生体内の（in vivo）

製品: データなし

生殖毒性

製品: データなし

特定標的臓器毒性，単回ばく露

製品: データなし

特定標的臓器毒性，反復ばく露

製品: データなし

吸引性呼吸器有害性

製品: データなし

その他の影響：

デカメチルシクロペンタシロキサン

吸入または経口でデカメチルシクロペンタシロキサン (D5) を反復暴露されたげっ歯類は、非暴露対照群動物とは相対的に肝臓の重量増大が生じた。投与を中止すると、肝臓は正常に戻った。肝細胞の顕微鏡的検査は病理学的兆候を全く示さなかった。肝臓肥大は、代謝酵素の増加、通常の細胞のサイズと数の一時的な増大（過形成と肥大）によるものであった。これらの生化学的経路はヒトよりげっ歯類でより敏感である。工業用途における典型的な吸入暴露（5-10ppm）はげっ歯類に全く毒性影響を示さなかった。

2 年間の慢性毒性及び発癌吸入併合試験は、デカメチルシクロペンタシ

ENDURIS 3500 WHITE

ロキサン (D5) を用いて全身吸入による Fisher-344 で実施された。最高投与レベルの 160ppm で 24 ヶ月暴露した雌ラットで統計的に有意に子宮内膜腫瘍発生率の増加が観察された。他の投与レベル 10 及び 40ppm では同様の影響は見られなかった。発生率のこの増加が D5 の暴露に本当に関係しているのかどうかということは、疑問であり、まだ、結論付けられていない。現在の我々の知見においては、工業的、商業向けあるいは一般消費者向けの D5 を含む製品の使用がヒトに対して重大なリスクを与えるとは考えられない。Momentive の推奨する D5 の暴露ガイドラインは 10ppm である。

12 環境影響情報

生態毒性:

水生環境有害性 (急性)

魚類
製品: データなし

水生無脊椎動物
製品: データなし

水生環境有害性 (長期間)

魚類
製品: データなし

水生無脊椎動物
製品: データなし

水生植物毒性
製品: データなし

残留性・分解性

生物分解
製品: データなし

BOD / COD 比
製品: データなし

生体蓄積性

生物濃縮係数 (BCF)
製品: データなし

n-オクタノール/水分配係数 (log Kow)
製品: データなし

ENDURIS 3500 WHITE

土壌中の移動性

土壌中の移動性: データなし

環境区分に対する公知または予想される分布

酸化チタン (IV) データなし

メチルトリメトキシシラン データなし

石英(結晶質シリカ) データなし

オゾン層への有害性: データなし

他の有害影響: データなし

13 廃棄上の注意

一般情報: なし

廃棄方法: 本製品を廃棄する場合は廃棄物処理法に基づいて産業廃棄物と分類される。本法および地域の条例に基づいて廃棄すること。

汚染容器及び包装: データなし

14 輸送上の注意

国際規則

IMDG - 国際海上危険物規則

規制されていない

IATA

規制されていない

国による規制

国内規制: 国内法に従う。

使用者のための特別な予防措置: 本製品は米国運輸省(DOT)による定義では可燃性とされている。米国内で 119 ガロンを超える容器で輸送する場合には規制を受ける。IATA, ADR/RID, ADNR あるいは IMDG 規則では本製品の輸送は規制を受けない

15 適用法令

化学物質排出把握管理促進法

化学物質排出把握管理促進法（化管法）、新規指定化学物質（平成 20 年政令第 356 号）:

ENDURIS 3500 WHITE

特定第一種指定化学物質: 該当しない

第一種指定化学物質: 該当しない

第二種指定化学物質: 該当しない

労働安全衛生法:

通知対象物質(第57条の2): 酸化チタン(IV), 結晶質シリカ,

表示対象物質(第57条): 酸化チタン(IV), 結晶質シリカ,

安衛法: 有機溶剤等

安衛法: 特定化学物質等

毒物及び劇物取締法:

特定毒物:

法: 該当しない

政令: 該当しない

毒物:

法: 該当しない

政令: 該当しない

劇物:

法: 該当しない

政令: 該当しない

高圧ガス保安法:

該当しない

消防法:

第4類引火性液体、第三石油類非水溶性液体 危険等級 III 火気厳禁

化審法: 優先評価化学物質: 該当しない

海洋汚染及び海上災害の防止に関する法律: 該当しない

登録状況

オーストラリア工業化学品(届出審査)法(AICS):	y (ポジティブ [正の] リスティング)	注意: なし。
既存化学物質一覧(EU):	該当 (ポジティブリスト)	注意: なし。
日本化審法(ENCS):	y (ポジティブ [正の] リスティング)	注意: なし。
中国新規化学物質環境管理弁法(IECSC):	y (ポジティブ [正の] リスティング)	注意: なし。
韓国有害物質管理法 既存物質リスト(KECI):	y (ポジティブ [正の] リスティング)	注意: なし。
カナダ環境保護法国内物質リスト(DSL):	該当 (ポジティブリスト)	注意: なし。

ENDURIS 3500 WHITE

カナダ環境保護法非国内物質リスト (NDSL):	n (ネガティブ [負の] リスティング)	注意: なし。
フィリピン化学物質管理法 (PICCS):	y (ポジティブ [正の] リスティング)	注意: なし。
米国有害物質規制法 (TSCA):	該当 (ポジティブリスト)	注意: TSCA インベントリに記載
台湾化学物質清單:	y (ポジティブ [正の] リスティング)	注意: なし。

16 その他の情報

改訂情報: ARGHS_JP
発行日: 02/07/2018
S D S 管理番号:
免責条項:

注意事項

本品は、一般工業用途向けに開発・製造されたものです。医療用その他特殊用途に使用される場合には、貴社においてその安全性を事前にご確認のうえご使用ください。尚、体内に埋植、注入する用途、または体内に一部が残留するおそれのある用途には絶対に使用しないでください。

詳しい情報

記載内容は、現時点で入手できる資料、情報にもとづき、当該製品の取扱い、使用、処理、保管、輸送、廃棄、漏洩時の処理等を、安全に行っていただくために作成されたものです。記載されている情報はいかなる保証もするものではありませんし、品質を特定するものでもありません。また、この SDS のデータはここで指定された物質についてのみのものであり、指定されていない工程での使用や、指定されていない材料との組み合わせ使用に関しては有効ではありません。

参考文献: データなし